

# いりよの ひろば

Vol.  
**233**  
2018.7.25

## ■1面 熱中症について

■2面 CACAF 市民講座を開催  
認定看護師に聞く

■3面 地域医療連携  
「しみず内科クリニック」

■4面 愛仁会ふれあいひろば ほか

# 熱

# 中

# 症

# について



総合内科 主任部長  
筒泉 貴彦

近年に稀にみる寒い冬を乗り越えて過ごしやすい季節になったと思ったら、あつという間に今度は暑い暑い夏がやってきました。夏に起こりやすい病気として熱中症というものがあります。本日はそのお話をさせていただきます。

皆さんもテレビや新聞で若い子供が野外部活動中に倒れて病院に搬送される、というニュースを見たことがあるかと思えます。

熱中症は「暑熱環境における身体適応の障害によって起こる状態の総称」と定義されています。その症状は多岐にわたります。倦怠感や食思不振だけの方もおられれば痙攣、意識障害をきたす方もおられます。よく夏バテ、と表現される症状の中には実は熱中症が隠れていることもあります。統計上、熱中症の入院患者は平成25年の統計によると年間35,571人でありそのうち亡くなる方も550人おられました。軽視されがちですが実は命に関わる

病気と言えます。

では、なぜ熱中症になるのでしょうか？暑い夏に起こりやすいことから季節に関連することは容易に想像できますが、実はそれ以外の環境や個人の因子も大きく関与しています。例えば炎天下のスポーツや業務はハイリスクです。このような病態を労作性熱中症と呼びます。元氣な若者が重篤な症状で来られることもしばしば見られます。一方で、子供や高齢者も熱中症になりやすいことが報告されています。必ずしも運動や業務をしているわけではないですが熱中症の症状に気づきにくいこと、そして自分で熱中症対策を取りにくいことが問題と言えます。このような病態を非労作性熱中症と言います。

熱中症の対策として一番大事なのは予防です。スポーツや仕事を暑い環境で行う必要がある方は体調管理に十分注意してください。業務上問題なければ帽子の着用や風通しの良

い着衣をお勧めします。また塩分を含んだ水分を積極的に摂取してください。最近ではコンビニエンスストアでも塩分が含まれた飲料水や塩飴などが販売されていますので試してみてください。日陰での休憩を適宜行うことも有効です。

お子様や高齢者が家族におられる方は環境調整に注意してください。例えば車中に短時間でも子供を残したり、高齢者を日中冷房管理がない環境においていくことは大変危険です。

熱中症の症状は前述の通り、多岐にわたります。体温が高く熱中症を疑えば、涼しい環境で水分摂取を励行してください。体調がすぐれない状態が続くなら速やかな病院の受診をお勧めします。熱中症にならない、なつてもすぐに適切な治療を行うことが大切です。



# CACAF 市民講座を開催して

不整脈センター長／副院長 山城 荒平

我々が医療関係者向けの心房細動治療の会を主宰して丸9年がたちました。今年は第10回の記念大会でした。

病気を治すには医療者側の努力はもちろんのこと患者様が病気を理解し立ち向かう気力が不可欠です。このような考えでこの会に先立ち、高槻現代劇場中ホールで今年も市民講座を開催しました。

今年のテーマは「不整脈を治して健康寿命を延ばそう」でした。

まず私の講演では心房細動は症状があってもなくても、健康寿命を損なうこと、治療が遅れば手遅れになること、心房細動はカテーテルアブレーションで治療可能なこと、高槻病院不整脈センターでしかできない治療のお話しをしました。

特別講演では北里研究所病院 糖尿病センター長の山田悟先生に「食事療法学の大転換」をお話ししていただきました。心房細動に肥満は大敵です。患者様が一大

決心してカテーテル治療を受けても肥満があれば成功率が下がることが分かっています。山田先生の提唱される低糖質(ロカボ)な食事はダイエット

にも最適です。カロリー計算ではダイエットが難しい方にはタンパク質と脂質を満足いくまで食べ、炭水化物を制限する方法は苦痛が少なく、楽しみながらダイエットできる方法です。講演ではロカボのエビデンス、具体的な方法と工夫、ロカボが可能なレストランやコンビニで売られている低糖質スイーツや食品をご紹介いただきました。食事制限の講演では聴講されている方のお顔が暗くなりがちですが、山田先生の講演に登場するロカボでおいしそうな食べ物の数々をみて、皆さんも笑顔で講演を拝聴されていました。食事制限の講演を聞いてお腹が減ってくるのは不思議な経験でした。

講演後の質疑応答も大いに盛り上がり、多種多様な質問にもわかりやすく答えていただきました。その後の私の外来にはさっそく山田先生の著書を読まれた方もお見えになりました。

来年以降も役に立ち、気持ち明るくなるような市民講座を企画していきたいと思っておりますので皆さま奮ってご参加ください。



## 認定看護師に聞く

今回は、あまり知られていない手術看護師の仕事の一部を紹介します。

手術には、テレビ等でよく目にする外科医師(術者)に器械を渡す担当の『器械出し看護師』と、手術室の準備、麻酔介助、状態観察、記録、手術チームの調整などを行う『外回り看護師』の2名が担当します。『器械出し看護師』は器械を適切に渡すだけでなく、手術部位の周辺の清潔維持管理という重要な看護をしています。

手術のほとんどは皮膚を切開して行われます。切開することで、皮膚で守られていた体内が外界にさらされてしまい、細菌などが体内に入り込みやすい状況になります。手術前には主治医から手術の合併症として感染症の説明があり、感染症を予防するために抗菌薬(抗生物質)を手術前と手術中、後に使用します。日用品で「抗菌」という表示をよく見かけますが、「抗菌」とは、菌の繁殖を防止するということ



手術看護認定看護師 杉田 扶希子



で、体内に入りこんだときに効果を発揮します。手術で使用する手術器具やガーゼなどの材料は、「滅菌」という処理をしており、「滅菌」とは、すべての菌を死滅させ除去することで、日本薬局方や国際基準でも微生物の生存する確率が100万分の1以下としています。この数値は、人の身体では細胞ごと殺さなければならないことになるため、身体を滅菌することはできません。そのため、術者や看護師は、手指を十分に消毒して、滅菌術衣と手袋を着用し、手術に入ります。患者さんの身体は、消毒をして滅菌シートが掛かり、『器械出し看護師』は、そのシートで覆われた範囲を清潔な状態にあるように管理し、術後感染症の予防に努めています。

手術前には手術担当の看護師が患者さんの病室へ訪問しています。手術や麻酔のことなど疑問や不安に思うことがあれば、ご相談いただければ対応させていただきます。

# 地域に愛される 思いやりのある温かい クリニックをめざして



## 一開院の経緯

この度、生まれ育った地元高槻で地域医療に貢献したく、高槻市摂津富田で実父が34年開院しておりました旧「清水医院」を継承し「しみず内科クリニック」として平成29年7月より新たに開院させて頂きました。私は大阪大学医学部で学位を取得後、同大学の神経内科脳卒中科に所属、開業までの12年間



は大学関連病院である枚方の星ヶ丘医療センターで神経内科専門医、脳卒中専門医として脳卒中の救急医療や神経内科の専門

外来を担当してきました。また、総合内科専門医として内科全般の診療にも力を注いできました。医師になって20余年培ってきた臨床経験を活かし、地域の皆様に必要とされる良質な医療の提供を目指し思いで開業を決意しました。

## 一クリニックの特徴 (脳神経内科診療)

当院の特徴ですが標榜科の通り、内科全般と脳神経内科を専門としております。脳神経内科については、パーキンソン病やアルツハイマー型認知症、脳梗塞、片頭痛、てんかん、不随意運動、脳卒中後痙縮や顔面けいれん症、痙性斜頸に対するボツリヌス治療、末梢神経障害による慢性疼痛など脳神経内科疾患全般に対する迅速な対応が可能です。高槻市では神経内科専門医の数が少なく、総合病院の外來も紹介予約制の所が多いのですが、当院では紹介予約の有無に関わらず、診療時間内であればいつでも専門医による診察と治療を受けることが出来ます。また、当院長は難病指定医、身体障害者福祉法第15条指定医、自立支

援医療精神通院医療指定医の指定も受けておりますので、公的支援が必要な方については当院で必要な手続きを行う事も出来ます。地域で信頼される専門性の高いクリニックを目指しておりますので、これから病診問わず広く紹介をお受けしたいと思っております。地域の先生方におかれましては、お困り、お急ぎの患者さんがおられましたら遠慮なくご紹介頂ければ幸いです。

クリニック内の設備ですが、最新の超音波検査機器による心臓・腹部・頸動脈エコー検査に加え、睡眠時無呼吸症候群の診療も可能です。睡眠時無呼吸症候群については簡易検査に加え精密PSG検査、CPAP治療も行っております。在宅医療では在宅支援診療所として神経難病の方への訪問診療や往診も随時お受けしております。

## 一当院の 診療方針について

実際の診療については、まず患者さんの訴えをよく聞き、内科専門医として丁寧な診察を行う事を心がけています。また、会話によるコミュニケーションを大切にしておりますので、受診の際には些細な症状でも、困っていることなら何でもご相談下さい。経験豊富なスタッフも揃えておりますので、是非かかりつけ医としてお気軽に受診して頂ければ幸いです。これからスタッフと共に、地域の方々に愛されるクリニックに成長

できるよう、思いやりのある温かい医療の提供を目指したいと考えております。

## 一高槻病院への要望

いつも診察・オープン検査など迅速に対応して頂き、感謝しております。富田地区でも高槻病院への紹介を希望される方も多いので、高槻病院への信頼は大きいと思います。今後は訪問診療にも力を入れていきたいと考えておりますので、引き続きスムーズに、密な連携を行って頂ければと思います。



お忙しい中、貴重なお時間を頂きありがとうございます。待合室にはアメニティが用意されており、ウォーターサーバーの上にはステイックタイプの紅茶などが置いてあるのを見て、院内の所々に先生の細やかな気配りを感じました。インタビュアーの間も私たちがへ気配りをしてくださり先生の温かさや気さくさ、患者さんが相談しやすい雰囲気を感じました。また、お話を伺う中でプライマリケア医として何世代にも渡って患者さんの健康をサポートし

ていきたいというお言葉が印象的でした。今後も先生の目指しておられる温かい医療提供のお力になれる様な病診連携を行えたらと思います。今後ともよろしくお願いたします。

(地域医療部 道正 黒田)

## しみず内科クリニック

〒569-0817 高槻市桜ヶ丘北町6-16

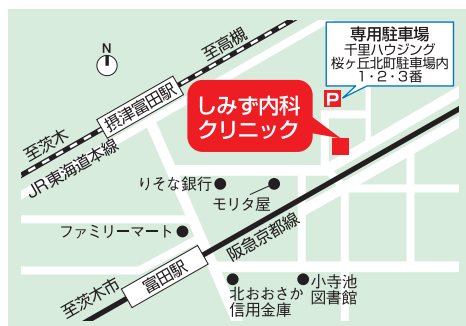
TEL.072-695-3110

【診療内容】内科全般・脳神経内科

【診療時間】午前9時～12時、午後5時～7時30分

	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	○	○	○
午後	○	○	○	×	○	×

※木曜日午後、日曜日、祝日 ※往診随時致します



# 3期工事 終了のお知らせ

事務部 次長 細川 友弘

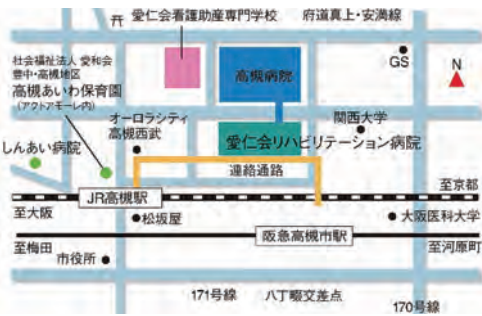
平成22年より取り組んで参りました高槻病院現地建替工事が平成30年5月末に完了いたしました。8年もの長い期間、地域の皆様方にはご迷惑とご不便をおかけして申し訳ございませんでした。工事完了に伴い、新たに病院南側にロータリーができ、タクシー乗り場や車寄せが移動しましたので、雨に降れず乗降していただくことができるようになり、あわせて駐輪場(大型バイク4台、原付バイク18台、自転車127台)も整備しました。また、病院南側に位置する愛仁会リハビリテーション病院と高槻病院は連絡通路でつながりましたのでJR高槻駅方面からも直結デッキを通じて雨に濡れることなくお越しいただけるようになりました。引き続き安全・良質な医療を提供できるよう努めて参ります。



## 愛仁会ふれあい広場

4月より愛仁会リハビリテーション病院3F(旧高槻病院外来受付)で、地域交流スペース『愛仁会ふれあい広場』がオープンしました。『ふらっと・ぶらっと・まなんでささえる～健やかプロジェクト～』をコンセプトに、地域住民の方々や(法人の職員を含む)医療・福祉に従事する方が集い、語らいやコミュニケーションを通じて互いに学べる場、地域の文化が醸成できる場所づくりを目指しております。

『愛仁会ふれあい広場』の開放時間は土曜日・日曜日・祝日含む朝9時～17時となり、①愛仁会高槻地区各施設から地域に向けた情報発信(講演会・学習会等)の場②行政・地域団体との協働の場③地域に開放した活動(ボランティアの集い・患者会など)の場として運用して参ります。事業の開催がない場合、交流スペースとして開放しておりますので、通院や買い物の後にふらっと・ぶらっと立ち寄っていただくと幸いです。



### 愛仁会ふれあい広場 開放時間 9時～17時(土・日・祝日含む)

■お問合せ窓口  
愛仁会ふれあい広場事務局 担当 巽  
TEL 072-683-1212  
〔「愛仁会ふれあい広場事務局」を呼んでいただく〕  
FAX 072-683-1282

※尚、飲食につきまして、原則食事は禁止とさせていただきます。  
※イベントスケジュール・内容情報はカレンダーにして愛仁会ふれあい広場に掲載しております。お立ち寄りの上、ご確認ください。



月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18
20	21	22	23	24	25
27	28	29	30	31	

主なイベント情報

開催日	内容	対象者	開催時間
8月1日	新刊誌による情報交換・体験型イベント	高齢者	10時～12時
8月7日	高齢者交流会	高齢者	10時～12時
8月14日	高齢者交流会	高齢者	10時～12時
8月21日	高齢者交流会	高齢者	10時～12時
8月28日	高齢者交流会	高齢者	10時～12時

◀高槻市長寿介護課主催「初任者向けますます元気体操」

## 社会医療法人 愛仁会 高槻病院

### ■高槻病院の理念「患者さまの満足する医療」

### ■患者さまの権利

1. 患者さま個人の人格や価値観が尊重され、医療者との信頼関係の下で、良質で安全、公正な医療を適切に受ける権利があります。
2. 病気の診断・治療・予後などに関して、その効果や危険性、または他の方法の有無について、理解できるようにわかりやすい説明を受ける権利があります。
3. 理解できるわかりやすい説明を受けたのち、検査の諾否や治療法の選択などについて自分で決定する権利があります。

### ■患者さまの責務

1. 患者さま自らの健康状態に関する情報をできるだけ正確に医療者に伝える責務があります。
2. 病気の診断・治療・予後などに関して、理解できるまで質問をする責務があります。
3. すべての患者さまが良質で安全な医療を適切に受けることができるように、他の患者さまの診療や病院の医療提供に支障をきたさないように配慮する責務があります。

- 愛仁会リハビリテーション病院 〒569-1116 高槻市白梅町5番7号 ☎072-683-1212
- しんあい病院 〒569-1123 高槻市芥川町2丁目3番5号 ☎072-681-5533
- しんあいクリニック 〒569-1035 高槻市西之川原2丁目4番3号 ☎072-668-5000
- 愛仁会高槻在宅サービスセンター 〒569-1116 高槻市白梅町5番7号
- 訪問看護ステーション愛仁会高槻 ☎072-686-1876
- ケアプランセンター愛仁会高槻 ☎072-686-1882
- ケアプランセンターケアアイ ☎072-687-2536
- ケアプランセンター愛仁会富田 ☎072-692-2941
- しんあいケアプランセンター ☎072-680-3000
- ヘルパーステーション愛仁会高槻 ☎072-686-1875
- ヘルパーステーション愛仁会富田 ☎072-692-2941
- 介護老人保健施設ケアアイ 〒569-1051 高槻市大字原112番地 ☎072-687-0103
- 介護老人保健施設しんあい 〒569-1035 高槻市西之川原2丁目4番1号 ☎072-680-3000
- 愛仁会総合健康センター 〒569-1143 高槻市幸町4番3号 ☎072-692-9291
- 愛仁会看護助産専門学校 〒569-1115 高槻市古曾部町1丁目3番33号 ☎072-681-6031